



市公式キャラクター  
『エーナ』



恵那市役所報道発表資料

令和5年6月20日

所 管	教育委員会事務局生涯学習課		
担 当	吉村 新悟	問い合わせ	0573-26-2111 (内線 477)
所 管	中山道広重美術館		
担 当	中垣 絵理	問い合わせ	0573-20-0522

報 道 機 関 各 位

## 企画展「うきよえ “う” づくし」の開催について

上記企画展の開催についてお知らせします。ぜひ取材くださいますようお願いいたします。

### 記

1. 会 期 令和5年6月22日（木曜日）から7月23日（日曜日）  
開館時間：午前9時30分から午後5時  
（入館は午後4時30分まで）  
休館日：毎週月曜日（7月17日は除く）、  
7月18日（火曜日）
2. 場 所 中山道広重美術館（大井町176番地1）展示室2
3. 内 容 海（うみ）、馬（うま）、牛（うし）など、“う”の付くものを集めた展覧会です。本展の中心となるのは、歌川広重の手になる「魚（うお）づくし」と呼ばれる揃物で、天保年間（1830-44）に制作されました。当館では天保初期に西村屋与八（永寿堂）から版行された11図と、天保後期に山田屋庄次郎から版行された9図の計20図を所蔵しており、写実的に描かれた魚類と植物の取り合わせが清々しいシリーズです。また、画面上部には狂歌が書き込まれているのも本揃物の特徴の一つで、広重と狂歌師たちとのつながりは先行研究によって指摘されています。浮世絵に描かれた“う”を、楽しみながら探してみてください。
4. 主 催 恵那市、恵那市教育委員会、（公財）中山道広重美術館
5. 料 金 一般520円（20人以上の団体は420円）

※18歳以下無料

※障がい者手帳（身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳）をお持ちの方と付き添いの方1人は無料

※毎週水曜日はフリーウエズデー、毎週金曜日はフリーフライデー（共に終日観覧無料）

※毎月第1日曜日は「市民の日」で恵那市民に限り観覧無料

## 6. 図 版



おく露も ひかるこかねの  
花すゝき かさしにかせる  
たつの宮姫  
篤垣

歌川広重「魚づくし すずき きんめだいにしそ」  
大判錦絵 天保年間（1830-44）後期 当館蔵

いずれも夏に旬を迎える魚と植物の取り合わせです。スズキの体には白抜きの網目模様が施されており、うろこの質感がよく表れています。キンメダイは、江戸っ子たちに縁起物として愛されたタイとは別種の魚です。江戸時代の百科事典である『和漢三才図会』や、当時の食材全般を掲載した本草書『本朝食鑑』、また料理書の類いにも掲載されておらず、広重が何を参照してキンメダイを描いたのか、詳らかではありません。なお、本図は昨年度新たに収蔵された作品で、本展が初出陳となります。

狂歌意識：狂歌中の「花すゝき」はスズキと縁語となっており、「たつの宮姫」は竜宮の乙姫を指していると思われます。花ススキの形をした黄金の簪を指した乙姫の姿を詠んでいます。

## 7. 関連イベント

### ①学芸員による作品ガイド

日 時：7月2日（日曜日） 午前10時30分から30分間を予定  
場 所：展示室1

### ②解説ボランティア「幽遊会」による作品ガイド

日 時：随時（要事前予約）

令和5年度企画展「うきよえ“う”づくし」出品作品リスト

	作 品 名	作 者	判 型	発行・制作時期	
1	歌川広重死絵	三代歌川豊国	大判錦絵	安政5年(1858)	T.C
2	岐阻路ノ駅 河渡 長柄川鶺鴒船	無款(溪斎英泉)	大判錦絵	天保6～7年(1835-36)頃カ	T.C
3	木曾海道六拾九次之内 伏見	歌川広重	大判錦絵	天保8～9年(1837-38)頃カ	
4	木曾海道六拾九次之内 関か原	歌川広重	大判錦絵	天保8～9年(1837-38)頃カ	
5	木曾海道六拾九次之内 大津	歌川広重	大判錦絵	天保8～9年(1837-38)頃カ	
6	木曾街道六十九次之内 熊ヶ谷 小次郎直家	歌川国芳	大判錦絵	嘉永5年(1852)5月	T.C
7	木曾街道六十九次之内 福島 浦島太郎	歌川国芳	大判錦絵	嘉永5年(1852)5月	T.C
8	木曾街道六十九次之内 加納 坊太郎 乳母	歌川国芳	大判錦絵	嘉永5年(1852)7月	T.C
9	(魚づくし たいに山椒)	歌川広重	大判錦絵	天保年間(1830-44)初期	T.C
10	(魚づくし くろたい こだいに山椒)	歌川広重	大判錦絵	天保年間(1830-44)初期	T.C
11	(魚づくし かつおに桜)	歌川広重	大判錦絵	天保年間(1830-44)初期	T.C
12	(魚づくし いせえび しばえび)	歌川広重	大判錦絵	天保年間(1830-44)初期	T.C
13	(魚づくし こちに茄子)	歌川広重	大判錦絵	天保年間(1830-44)初期	T.C
14	(魚づくし くるまえび あじに蓼)	歌川広重	大判錦絵	天保年間(1830-44)初期	T.C
15	(魚づくし あわび さよりに桃)	歌川広重	大判錦絵	天保年間(1830-44)初期	T.C
16	(魚づくし かながしら きれいに笹)	歌川広重	大判錦絵	天保年間(1830-44)初期	T.C
17	(魚づくし かさご いさきに生姜)	歌川広重	大判錦絵	天保年間(1830-44)初期	T.C
18	(魚づくし ぼらにうど)	歌川広重	大判錦絵	天保年間(1830-44)初期	T.C
19	(魚づくし あゆ)	歌川広重	大判錦絵	天保年間(1830-44)初期	T.C
20	(魚づくし あまだい めばるにわさび)	歌川広重	大判錦絵	天保年間(1830-44)後期	T.C
21	(魚づくし すずき きんめだいにしそ)	歌川広重	大判錦絵	天保年間(1830-44)後期	
22	(魚づくし しまだい あいなめに南天)	歌川広重	大判錦絵	天保年間(1830-44)後期	T.C
23	(魚づくし さば がざみに朝顔)	歌川広重	大判錦絵	天保年間(1830-44)後期	T.C
24	(魚づくし あかうおに笹葉)	歌川広重	大判錦絵	天保年間(1830-44)後期	
25	(魚づくし とびうお いしもちに百合)	歌川広重	大判錦絵	天保年間(1830-44)後期	T.C
26	(魚づくし いなだ ふぐに梅)	歌川広重	大判錦絵	天保年間(1830-44)後期	T.C
27	(魚づくし ひらめ めばるに桜)	歌川広重	大判錦絵	天保年間(1830-44)後期	T.C
28	(魚づくし こい)	歌川広重	大判錦絵	天保年間(1830-44)後期	T.C
29	大日本六十余州之内 美濃 牛若丸	歌川国芳	大判錦絵	天保14～弘化4年(1843-47)	T.C
30	童戯武者尽 牛若丸 弁慶	歌川広重	中判錦絵	弘化4～嘉永4年(1847-51)	T.C
31	東海道五十三図会 卅五 吉田 旅家花火見ぶつ	歌川広重	大判錦絵	嘉永年間(1848-55)	
32	(国尽張交図会) 南海道六ヶ国 紀伊 淡路 阿波 讃岐 伊予 土佐	歌川広重	大判錦絵	嘉永5年(1852)12月	T.C
33	六十余州名所図会 安房 小湊 内浦	歌川広重	大判錦絵	嘉永6年(1853)8月	Y.C
34	六十余州名所図会 下総 銚子の浜 外浦	歌川広重	大判錦絵	嘉永6年(1853)8月	Y.C
35	五十三次名所図会 卅三 白須賀 汐見坂風景	歌川広重	大判錦絵	安政2年(1855)7月	
36	名所江戸百景 蒲田の梅園	歌川広重	大判錦絵	安政4年(1857)2月	Y.C
37	富士三十六景 下総小金原	歌川広重	大判錦絵	安政5年(1858)4月	
38	志ん板辻うらづくし	無款(不詳)	大判錦絵	明治8～18年(1875-85)	
39	志ん板馬つくし	小林幾英	大判錦絵	明治20年代(1887-96)カ	

※掲載順と展示順は一致しません

※T.C=田中コレクション Y.C=吉村コレクション

“

”



# うきよえ

Exhibition Ukiyo-e “U” Series

【Exhibition dates】June 22nd (Thu) – July 23rd (Sun)

企画展  
2023

うきよえ“う”づくし  
6.22(木) ▶ 7.23(日)



# づくし

中山道広重美術館

Hiroshige Museum of Art v.Ena

【中山道広重美術館スポンサー制度協賛企業】  
 ○毎週水曜日は観覧無料、フリーウェンズデー  
 〈スポンサー〉(株)エナ重機、ナカヤマ・グループ、(株)デジタ  
 ●毎週金曜日は観覧無料、フリーフライデー  
 〈スポンサー〉(株)銀の森コーポレーション、  
 楽園住宅・カネコ・木KeyPoint、(株)サラダコスモ ちこり村



企画展

# うきよえ“う”づくし

令和5年(2023)

会期 **6.22**(木) ▶ **7.23**(日)

Exhibition **Ukiyo-e “U” Series** 【Exhibition dates】June 22nd (Thu) – July 23rd (Sun)

観覧料 大人520円(20名以上の団体は420円)  
18歳以下無料、障がい者手帳をお持ちの方と付き添いの方1名は無料  
開館時間 9:30～17:00(入館は16:30まで)  
休館日 毎週月曜日(ただし7.17(月)は除く)、7.18(火)  
主催 恵那市、恵那市教育委員会、(公財)中山道広重美術館

### 【主な出品予定作品】

歌川広重「魚づくし」20図  
歌川広重「木曾海道六拾九次之内 大津」  
歌川広重「六十余州名所図会 下総 銚子の浜 外浦」  
歌川国芳「木曾街道六十九次之内 福島 浦島太郎」  
小林幾英「志ん板馬つくし」  
ほか

### 〈関連イベント〉

- 学芸員による作品ガイド  
日時：7.2(日) 10:30～(30分程度)  
場所：展示室1(1F)
- 解説ボランティア幽遊会による作品ガイド  
日時：随時(要事前予約)

### Museum Shop News

ミュージアムショップから

「銀座 伊東屋」から  
**活きのいい魚入りました!**

海(うみ)、馬(うま)、牛(うし)など、“う”の付くものを集めた展覧会です。本展の中心となるのは、歌川広重の手になる「魚(うお)づくし」と呼ばれる揃物で、天保年間(1830-44)に制作されました。当館では天保初期に西村屋与八(永寿堂)から版行された11図と、天保後期に山田屋庄次郎から版行された9図の計20図を所蔵しており、写実的に描かれた魚類と植物の取り合わせが清々しいシリーズです。また、画面上部には狂歌が書き込まれているのも本揃物の特徴の一つで、広重と狂歌師たちとのつながりは先行研究によって指摘されています。浮世絵に描かれた“う”を、楽しみながら探してみてください。

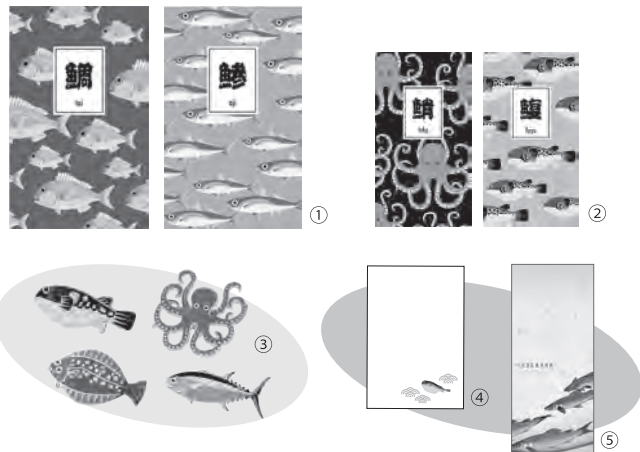
### 【図版】

歌川広重「魚づくし すずき きんめだいにしそ」  
大判錦絵 天保年間(1830-44)後期 当館蔵



いずれも夏に旬を迎える魚と植物の取り合わせです。スズキの体には白抜きの網目模様が施されており、うろこの質感がよく表れています。キンメダイは、江戸っ子たちに縁起物として愛されたタイとは別種の魚です。江戸時代の百科事典である『和漢三才図会』や、当時の食材全般を掲載した本草書『本朝食鑑』、また料理書の類いにも掲載されておらず、広重が何を参照してキンメダイを描いたのか、詳らかではありません。なお、本図は昨年度新たに収蔵された作品で、本展が初出陳となります。

ミュージアムショップでは、企画展「うきよえ“う”づくし」に合わせて、銀座伊東屋オリジナル商品「おいしい魚ノート」を販売いたします。魚たちが悠々と泳ぐ色鮮やかな図案に力強い筆文字をあしらった表紙が目を引きませんが、見返しには表紙の魚を使った「おいしい日本の魚料理」のレシピが英語で書かれています。ノートには罫線が引かれていますが、よく見ると波の形の線が混じっています。裏表紙の魚が1匹だけ他と違っているという遊び心もあるデザインノートです。また、ノートから抜け出したような魚のピンバッジも販売いたします。当館オリジナルのふぐのポストカードや鮎の筆箋も販売中です。広重の「魚づくし」をご鑑賞後は、ぜひミュージアムショップの魚たちをお土産にどうぞ。



- ①おいしい魚ノートA6サイズ 330円 ②A5サイズ 495円
- ③おいしい魚ピンバッジ 各種660円
- ④当館オリジナルポストカード ふぐ 110円
- ⑤当館オリジナル筆箋貼 440円 (すべて税込)

## 中山道広重美術館

Hiroshige Museum of Art, Ena

〒509-7201 岐阜県恵那市大井町176-1  
TEL (0573) 20-0522 FAX (0573) 25-0322  
<https://hiroshige-ena.jp>  
ウェブミュージアムショップ↓  
<https://enahiroshigemuseum.stores.jp>

ウェブミュージアムショップ



美術館ホームページ

